

浮かれ三度笠 (1959)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

初公開日 1959/12/06

【解説】

「人肌牡丹」の松村正温のオリジナル脚本を「濡れ髪三度笠」の田中徳三が監督。タイトルは異なるが「濡れ髪シリーズ」の第三作で、本作をシリーズ最高作と呼ぶ声もある。出演は市川雷蔵、本郷功次郎、中村玉緒。

将軍職をめぐる争いに負けた尾張大納言宗春は、不満を抱く諸大名を誘い吉宗を陥れようとしていた。動きを察知した吉宗は、甥の松平与一郎と宗春の娘の菊姫の政略結婚を進めようとする。しかし与一郎がふぬけで道楽者であるとの噂を耳にした菊姫は、老臣から預かった諸大名の連判状を手に、腰元の渚と江戸屋敷を抜け出してしまう。与一郎はやらずの与三郎という旅鴉に姿を変え菊姫を追い始めた。また渚の恋人である楠見兵馬も姫を捜すよう命じられ、東海道を西へ進むのだった。

【クレジット】

監督 田中徳三

製作 三浦信夫

企画 辻久一

脚本 松村正温

撮影 武田千吉郎

美術 西岡善信

音楽 塚原哲夫

出演 市川雷蔵

本郷功次郎

中村玉緒

左幸子

宇治みさ子

美川純子

島田竜三

正司歌江

正司花江

正司照江

伊沢一郎

小堀阿吉雄

清水元

本郷秀雄

富田仲次郎

嵐三右衛門

香川良介